

災害時多言語ボランティア活動セミナー

ことばの壁はじゃま、簡単なことばで助け合う多言語コミュニケーション

2014年1月18日(土)

13:30~16:30
カダーレ ギャラリー

- 1 「災害が起きたとき住民にどんなことが起きたか」
講話 志渡澤祥宏氏 多文化共生マネージャー(京都市)
- 2 実践事例 風登紀英氏(大仙市の防災訓練から)
- 3 ワークショップ 住民、在住外国出身者ができること

募集対象 市民、学生、在住外国出身者など多言語支援に
関心のある方 ならだれでもOK

定員 20名

参加無料

申し込み必要 080-1236-9626(おおた)
ota@ybnet.jp

主催 NPO 法人矢島フォーラム

共催 由利本荘市 後援 由利本荘市社会福祉協議会

この事業は(財)自治体国際化協会の支援を受けて実施するものです